

1寺で1個「念珠玉巡礼」



鎌倉市内の十三仏信仰の寺院でつくる「鎌倉十三仏詣実行委員会」は、十三寺(仏)を参拝しながら、1寺で1個の念珠玉を集める念珠玉巡礼を始めた。

十三仏信仰は亡き人の追善供養とされ、全国にある。鎌倉は1番札所の明王院、2番札所の浄妙寺にはじまり、12番札所の極楽寺、13番札所の成就院までの13寺院。

これまでは各寺を参拝して御朱印を集めるだけだったが、同委員会

鎌倉の13寺で始まる

年から僧侶と一緒に各寺を巡拝する「僧侶とめぐる鎌倉十三仏」を実施しており、5周年記念で念珠玉巡礼を企画した。

念珠玉は緑檀りよくたんの木でつくられ、直径10ミ、仏を表す梵字と寺院名が刻まれている。各600円。1個でストラップに、あるいは13個集め、セットを購入すると腕輪型念珠=写真=にすることもできる。十三寺は距離的に1日で歩いてまわるのは難しく、同委員会では2日に分けてモデルコースを紹介している。詳細は「鎌倉十三仏詣」のホームページで。(草間俊介)